

学校だより



平沼

横浜市立平沼小学校

令和2年 2月 28日

Mail ; y3hiranu@edu.city.yokohama.jp

URL ; <http://www.edu.city.yokohama.jp/school/es/hiranuma/>

新型コロナウイルス感染拡大の防止のための休校について

校長 長谷川 絹子

先行きが見えない新型コロナウイルス感染症対応に世界中が苦慮している現在、日々更新されていく情報をしっかり確認しながら子どもたちの健康と安全への配慮に努めてきたところです。しかし、昨日、政府よりこれ以上の感染拡大を防止するため、全国の小中高校や特別支援学校の臨時休業という大きな判断が出されました。横浜市教育委員会でもそれにのっとり、3月3日(火)より13日(金)まで休校となります。急な状況ですので、休校に向けての準備、計画等が不十分であり、お子さんやご家庭には不安とご迷惑をおかけいたしますが、どうぞご理解いただきご協力をお願いいたします。年度末でもありますので、学習、成績、卒業式、進級準備等々、見通しのもてないことばかりですが、体調管理に気を付けて元気に過ごしていただきたいと切に願っております。

「他なくして 自己の全きを得ず」

27日には、6年生の『花開会』を行いました。ソングパーティーで演奏した「情熱大陸」の盛り上がりから始まり、『卒業にあたり今、伝えたいこと』について一人ひとりがメッセージを伝えました。「友達とかかわったことで自分は変わることができました。」「今までお弁当を作ってくれてありがとう。そして、これからもお弁当をよろしくお願いします。」「中学に行ったら部活や勉強をがんばりたいです。」それぞれが感謝や夢を語る姿に、これからの頼もしい成長が目に見え、嬉しかったです。また、25日の授業参観や4年生の「まじめに10才ありがとうの会」でも同じ姿に出会うことができました。「サンクスパーティー」では、平沼共育ネットワークや見まもり隊、子ども110番などお世話になった方をお呼びして、お礼のプレゼントとして歌を贈ったり、一緒に給食を食べたりしました。どの会も自分の成長を確認し、たくさんの方に支えられていることへの感謝の気持ちを伝える場面がたくさんありました。

私の好きな言葉に「他なくして 自己の全きを得ず」という言葉があります。『学生に与う』という本の中にある言葉で、「他人又は他の力がなければ、自分の成長や力の発揮はできない」という意味で、私たちは周りのたくさんの力やおかげを受けて日々の生活をしています。子どもたちもたくさんの恩恵を受けて日々成長し、学校も地域や保護者の皆様の力やおかげを受けて、進むことができました。心より感謝申し上げます。

2月は、感謝の気持ちでいっぱい1ヶ月でした。どうぞ、令和2年度の4月からも子どもたちの成長を見守り、ご支援いただきますようよろしくお願いいたします。